

市議会だより

 しぶかわ

発行◆渋川市議会
編集◆渋川市議会報編集委員会

2025年〈令和7年〉
2月1日 第77号

広報と一緒にとじて保存しましょう



令和6年

12月渋川市議会定例会

表紙の写真：半田こども園のもちつき

■本会議のあらまし	2ページ
■市長辞職勧告決議を可決	3ページ
■常任委員会の審査	3～4ページ
■一般質問（12人の議員が市政を問う）	5～11ページ

※辞職勧告決議：職を辞することを議会として勧告することで、法的拘束力はありません。
※ゼロ市債：単年度会計の例外として、新年度の工事等の入札・契約を前年度に行うことにより、前年度中または
新年度当初の工事着工を可能とするもので、予算執行は新年度に行います。

令和6年 12月定例会

「高木勉市長に対する辞職勧告決議」[※]全員一致で可決

あらまし

令和6年12月定例会は、11月29日から12月12日までの14日間の日程で開催されました。市長専決処分の報告のほか、請負契約締結、令和6年度補正予算、条例改正等市長提出議案12件、請願3件、議員提出議案は国への意見書提出に関する議案2件のほか「渋川市議会ハラスメント防止条例」「高木勉市長に対する辞職勧告決議」が提出され、一部を除いて各常任委員会に付託、慎重に審査・審議を行いました。本会議では、工事請負契約締結議案と請願1件を除き、すべて可決・承認・採択しました。

本会議では、市長や議員から提出された議案などを審議します。主な議案の内容と議決結果を紹介します。

高木勉市長に対する辞職勧告決議（議員提出議案）

市長が市民の個人情報情報を漏えいした問題に関し、市長に辞職を求める決議で、全員一致で可決しました。決議文全文は3ページ参照。

市民会館大ホール舞台照明更新工事の契約を否決

市民会館の照明器具等の更新工事をするものです。賛成少数で否決しました。詳しくは3ページを参照。

白井宿ふるさと物産館の利用料金を改正

道の駅こもちを利用して農産物等を販売する手数料を見直すもので、賛成多数



白井宿ふるさと物産館
（道の駅こもち）

で可決しました。

下水道使用料等を改正

下水道事業の経営の安定化を図るため、基本料金と使用料を値上げする改正で、賛成多数で可決しました。なお、この条例について

議員から提出された、値上げ幅を縮小する修正案は、賛成少数で否決しました。

専決処分の報告と承認（一般会計補正予算（第6号））

衆議院議員選挙の予算で、衆議院解散から選挙事務の執行までに議会を開く時間がなく、市長が専決処分を行ったことについて、全員一致で承認しました。

一般会計補正予算（第7号）

全員一致で可決しました。主な内容は次のとおりです。
・近年頻発している降雨災害等への対策と、市道の安全性を維持させるため、道路施設の安全対策を実

施（道路の改修1路線、舗装の補修4路線、側溝の整備と改修2路線）
・国が定める要綱の改正に伴う、子ども・子育て支援に関する事業費の増額
・渋川北小学校の小プールの補修を実施
・障がい者医療費と障がい者補装具補助に係る社会保障関連予算の増額
・こんにやく農家の経営規模拡大・低コスト化の取り組みへの補助
・発注時期の平準化による地域経済の活性化を図るため、ゼロ市債を活用し、令和7年度に予定している小野上地内の市道改良工事（木の間藤田線）を前



補修が実施される
渋川北小学校の小プール

倒して実施

渋川市議会ハラスメント防止条例（議員提出議案）

議員間および議員から職員に対するハラスメント防止のために定める条例で、全員一致で可決しました。

高木勉市長に対する辞職勧告決議

令和5年7月7日、高木市長は「固定資産情報等流出の案件について」と題する臨時記者会見を開催した。当該会見において市長は、「望月昭治氏及びその親族の固定資産税にかかる情報をK氏なる市民に提供したこと」(以下「本件個人情報漏えい」という。)を自白した。同年6月議会定例会においては、本件個人情報漏えいに関する自らの関与や内部調査を否定しておきながら、どういった事情の変化で会見を行ったか不可解である。

改めて指摘するまでもなく「固定資産税を含む地方税にかかる情報」は秘匿性の高い個人情報であり、関係法令を遵守し適正に取り扱わなければならないものである。地方税法において当該情報を漏えいした場合、2年以下の懲役又は100万円以下の罰金に処することが規定されており、厳しい守秘義務が課されていることがわかる。

これを踏まえ、市議会の「笑顔みらい渋川」、「創生渋川」、「日本共産党市議団」の三会派は、「市民の市政に対する不信感を払拭し、再発を防止する必要がある」とし、令和5年9月初旬、各会派ごとに「第三者委員会の設置に関する要望書」を市長あてに提出した。市長は、「渋川市市長会見に関する調査第三者委員会(以下「第三者委員会」という。)設置条例(案)」を提案し、令和5年9月27日に議決を受け、令和5年10月26日に弁護士2名、大学教授1名で構成される第三者委員会を設置した。第三者委員会は、令和5年11月7日の第1回委員会を皮切りに、令和6年9月22日の第8回委員会までにさまざまな調査を行い、慎重に検討を重ね、結果を取りまとめた「調査報告書」を市長に提出した。

当該報告書では、市長がおこなった本件個人情報漏えいには「正当な理由があったとはいえない」と断じている。弁護士及び大学教授で構成された公平公正な第三者による委員会が改めて明確に違法性を指摘し、調査報告書という形で市民に公開されたことの意義は誠に大きいものである。

よって渋川市議会は、高木勉市長に対して、速やかに職を辞することをここに強く勧告するものである。

以上、決議する。

令和6年12月12日
群馬県渋川市議会

常任委員会の審査

各常任委員会では、本会議で最終的な採決を行う前に、議案の詳細な審査を行います。また、常任委員会協議会では市から各事業の報告・説明を受けます。各常任委員会での主な審査内容等をお知らせします。

総務市民

審査結果 付託された1議案は多数決で否決、請願1件は多数決で採択しました。

市民会館大ホール舞台照明更新工事の契約を否決

入札を行わず、現在の照明システムと同一業者との随意契約を行うことについて主に質疑がありました。

質疑 予算額約4億8000万円と本契約額3億1900万円の差異の見解は。

答弁 予算額には、本契約以外の吊り物設備更新工事の金額も含まれています。



渋川市民会館大ホール舞台照明設備

質疑 保守点検、見積もり、契約とすべて同一業者でなければならぬのか。

答弁 照明設備は特殊な設備であり、現在利用している業者以外では保守点検、更新は難しく、製造業者が入らざるを得ない状況です。

質疑 随意契約を最終的に判断したのは誰か。

答弁 入札審査会で協議した上で、最終的には市長決裁にて決定しました。

質疑 共同企業体制度により複数の業者が協力すれば、

製造業者以外も参加して一般競争入札ができたのでは。
【答弁】 単体の企業では施工が難しい大規模工事等の場合に共同企業体を組みます。今回の設備更新においては、照明システムは製造業者が独自に作ったもので、現システムの製造業者以外の企業が施工することは困難なため随意契約としました。

経済建設

審査結果 付託された4議案のうち白井宿ふるさと物産館条例の一部を改正する条例は多数決で、ほか3議案は全会一致ですべて可決、請願1件は賛成少数で不採択としました。

白井宿ふるさと物産館の利用料金を改正

地場産品直売所で農産物等を販売する手数料の改正
質疑 物産館の経営努力で、農家等が払う手数料を抑えられないか。品切れが目立つが、利用料金を下げれば

商品の陳列や売り上げが増え、経営改善するのでは。

【答弁】 これまでも商品の魅力向上や集客の工夫を行ってきましたが、人件費や物価の高騰により改定に至りました。引き続き経営改善に努めます。また、今回の改正は利用料金の上限を改正するもので、実際の料金は指定管理者が決定します。

下水道使用料の改正

質疑 市全体の下水道普及率と整備完了予定は。

【答弁】 普及率は71・21%で、完了予定は直近2年の整備面積からすると30年後です。
質疑 下水道事業等会計の不足分は一般会計からの繰



下水道管路敷設工事（金井地内）

り入れて補っており、そこには、未整備地区在住で下水道が使えない市民の負担も含まれている。今回の料金値上げで、この繰り入れがどのくらい圧縮されるか。
【答弁】 年間1億1000万円の圧縮と試算しています。

教育福祉

審査結果 付託された1議案および請願1件はすべて全会一致で可決・採択しました。

教育福祉常任委員会協議会 渋川市子ども計画策定の中間報告

子どもや若者の権利を守り、地域全体で子育ての喜びを分かち合えるまちづくりを目指し策定する計画
質疑 「関連事業」として各担当課のさまざまな事業が掲載されているが、本計画が机上の空論にならないようどう管理するのか。
【答弁】 各担当課から年1回事業の評価・進ちょく状況の報告を受けます。

質疑 進路や人間関係などに悩みや不安を抱える若者やその家族に対し、相談体制の充実をどう図るのか。
【答弁】 他部署とも連携しながら、今年度設置したこと

も家庭センターで包括的・継続的に対応していきます。
質疑 孤独・孤立対策等は、社会福祉協議会などさまざまな立場の人が協力し支援する必要がある。民間との連携が欠かせないと思うが。
【答弁】 公の機関だけではできないことや高い能力を持つ民間に任せただ方がいいこともあり、委託などの形で協力を図っていきます。

予算

（令和6年度補正予算）

審査結果 付託された5議案はすべて全会一致で可決しました。

一般会計補正予算（第7号）

障がい者自立支援給付事業

質疑 医療費と補装具の予算増額の内容は。

【答弁】 医療費は人工透析の患者が2人増加し、補装具

は電動車いすの申請が増加したものです。補装具にはほかに、姿勢保持の装置や意思伝達装置等があります。
持続的なこんにやく生産を支える総合対策事業

質疑 経営規模拡大と低コスト化でこんにやく生産は維持できるのか。

【答弁】 生産農家の経営計画達成を目的とする支援で、生産維持に有効と考えます。

質疑 今後のこんにやく生産農家への支援方針は。

【答弁】 JAおよび生産農家の意見を踏まえて、作物転換等の指導や支援を行っていきます。

渋川北小学校の小プール補修工事

質疑 どのような補修工事を行うのか。

【答弁】 これまでも小規模修繕として塗装を行ってきましたが、下地がステンレス製で塗装がはがれやすかったため、今回はシート防水という工法で行います。下地に影響されず、品質の差が出にくい工法です。

令和6年12月定例会

一般質問 ～12人の議員が市政を問う～

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる問題について、議員が市に対して質問を行います。

※一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

田村なつ江 議員 P 5

埴田 裕之 議員 P 6

加藤 幸子 議員 P 7

田中 猛夫 議員 P 8

福島 丘泰 議員 P 9

須田 勝 議員 P 10

山内 崇仁 議員 P 6

中澤 功史 議員 P 7

高澤 幹 議員 P 8

角田 喜和 議員 P 9

高野 佳美 議員 P 10

後藤 弘一 議員 P 11

一般質問の詳しい内容は、会議録検索システムまたは議会放映システムをご覧ください。各議員のタイトル下の二次元コードからご覧いただけます。



田村なつ江

渋川市の危機管理は

防災対策と新庁舎建設

質問 職員の防災士養成、ハンドブック化したマニュアルの作成を。

情報防災部長 資格の有無に限らず、防災の知識を持った職員の育成に努めます。ハンドブックについては研究します。

質問 市長と副市長が一緒に行動することの、組織としてのリスク管理の見解を問う。

副市長 市のリスク管理と公務の効率性については市長が総合的に判断しています。その意向を受け今後も公務に当たっていきます。

質問 健康への影響が懸念されるPFASの現状と今後の方針は。

上下水道局長 水道水の検査結果は暫定目標値以下です。代替水源や処理施設建設等の検討を含め、基本計画の策定を進めています。

質問 耐震性が低く倒壊危険性もある本庁舎について市長の見解は。

市長 建て替えの必要性は感じています。持続可能な財政運営に努めつつ、市民が直接使用する施設を優先して改修しています。

小中学校の環境教育

質問 プラスチックごみ分別の大切さを授業に取り入れる考えは。

教育長 学校では、環境教育を重視し実践しています。家庭・地域との連携を大切に、実践につながる取り組みを行っています。

補聴器の購入費助成

質問 今年度から開始した補助金の現在の交付件数と交付額は。

福祉部長 12月2日現在、非課税世帯補助額3万円が31件、課税世帯補助額2万円が34件、合計65件で交付額は合計161万円です。



プラスチックごみ分別を環境教育に





山内 崇仁

渋川市の魅力を発信



埴田 裕之

市民のための政策

(目的と手段)



防災対策

質問 避難所開設運営訓練では、

介護施設の方々の参加もあり、車いす対応ができる設備・備品の整備や運営などの課題が見えた。今後の訓練にどう生かしていくのか。

情報防災部長

スロープなど、速やかに対応できるものは対応し、いただいたご意見や振り返りを踏まえ、改善しながら次の訓練につなげていきたいと考えます。

質問 自治会単位で「地域の命を守る避難タイムライン」を作成した際、地元の方々に指摘されたた

くさんの課題の現場確認と対応は。

情報防災部長

避難タイムラインの作成は、地域や個人において、危険箇所の認識や避難ルートを確認することなどが目的です。危険箇所の確認や対策は、今後行う必要があると考えています。

質問 群馬県と協力し、大規模災害時の災害廃棄物処理訓練を渋川市で実施する考えはあるか。

市民環境部長 県による県内各地での訓練が定期的に実施されます。



金島小学校での避難所開設訓練

災害発生時は県の支援が必要となりますので、積極的に県と合同で訓練を行うことを検討します。

質問 小野上地区の公共施設は、吾妻川と吾妻線の間にあり、ハザードマップの浸水想定区域内にある。ハツ場ダム完成など環境が変わってきているが、国や県と相談しハザードマップを見直す考えは。

情報防災部長 洪水浸水区域は、群馬県が指定し、公表しています。次回の見直しのタイミングには、環境の変化を考慮した調査となるように、県に要望していきます。

子持公民館の増築を確約

質問 現子持公民館を増築し行政

センターを移転統合する子持行政センター周辺整備は、令和3年を完成予定に6800万円の経費をかけ、交番の新設、道路水道整備などを行ったが、公民館増築を残し令和2年で止まっている。現在陶芸室や調理室がなく、利用者は公民館増築を心待ちにしているが、公民館増築の約束は守られるのか。

市長

事業の優先順位や財政事情等を含めた検討を行い、できるだけ早く事業を進めたいと考えます。

質問

念のため副市長に確認するが、市長の発言に間違いはないか。

副市長 子持行政センター周辺整備事業を進めていくと回答した旨、市長から確認いたしました。

『渋川インター南』信号機対応

質問 事故防止に要望した歩行者用信号機の設置に感謝している。

右折専用信号機設置の進ちよくは、

建設交通部長

警察では、中村交差点立体化の完成後の状況等を見て設置の判断等をするとのこと。



増築の準備は整っている
子持公民館北側の増築予定地

新しい情報はいただいていません。
小野上地区の学童クラブ対応
質問 小野上地区は学童クラブがない。通学バスを活用し近隣の学童クラブへ送迎できないか。また、小野上地区の学童クラブの検討は。
教育部長 通学バスは遠距離通学の支援を図るもので、国の許可を得て運行しており、学童クラブへの送迎には使用できません。
育都推進部長 ファミリー・サポート・センターの送迎の仕組みを活用し、他の地区の学童クラブを利用できる環境を整えます。

一般質問



中澤 功史

持続可能な渋川を創ろう



公共施設の維持管理

質問 公共施設等総合管理計画において延べ床面積を15%削減とする目標は十分妥当と考えているか。

総務部長 現在、削減目標に対して遅れが生じていることから、まずは15%の削減を目指し、可能な限り施設の縮減を進めます。

質問 負担の先送りともいえる地方債に頼った施設長寿命化で、「財政負担の軽減・平準化による行政サービスの水準確保」は可能か。

総務部長 施設総量を積極的に縮減し、必要とされる施設の長寿命化を図ることで行政サービスの水準確保につながるものと考えます。

質問 組織として公共施設の維持管理を進め、部局間の連携が取れる公共施設マネジメント体制を構築することを考えているか。

副市長 老朽化する施設の問題を先送りしないためにも、施設の縮減に向け、全庁横断的な組織体制で取り組みたいと思います。

質問 学校の老朽化したプールを修繕する代わりに、水泳授業の他



公共施設等総合管理計画の実施には担当課の連携したマネジメントが必須

校のプール利用や民間への業務委託を段階的に進める考えがあるか。

教育長 実際に水に入る水泳授業は必要であり、移動手段や時間を考慮しながら、複数校や民間施設利用、業務委託等を検討します。

ヤングケアラーへの対応

質問 ヤングケアラーに対応するための支援体制の整備、セーフティネットの構築状況は。

育都推進部長 早期発見、対応が大切であるため、福祉、介護、医療、学校等関係機関と連携を図り、しっかりと支援していきます。



加藤 幸子

PFAで汚染されている
水道水の配水中止を



質問 PFAは40年間体内に蓄積し、胎児への影響や、がんなどになりやすいことが証明されている。水道水からPFAを除去する浄水器設置が市民から望まれているが、補助金等の検討は。

上下水道局長 水道水は環境省の定める目標値以下であり、浄水器設置の補助金等は考えていませんが、引き続き対策を検討します。

質問 PFAが検出された井戸の中止と代替水源の確保は。具体的な代替水源・工期・費用等は。

上下水道局長 代替水源や処理施設建設等を含めた水源改修の基本計画を策定中です。期間や費用等は計画の手法により変わるため、現時点ではお答えできません。

質問 PFAの汚染源の調査は。費用と時間を要するため、代替水源の確保や処理施設建設に取り組みたいと考えています。

上下水道局長 水源地の調査は、費用と時間を要するため、代替水源の確保や処理施設建設に取り組みたいと考えています。

平和教育について

質問 学校での平和教育の取り組みは。



核兵器廃絶を

教育部長 各小中学校では、平和の大切さを実感し、平和を希求する態度を育成する平和学習を進めています。各教科等の学習や修学旅行などを通じた、系統的な平和学習に取り組んでいます。

質問 物価高騰で広島への修学旅行が困難とのこと。渋Payの1%が学校教育費に使われているが、修学旅行費にも使えないか。

市長 渋Pay1%応援金は、現在学校の図書や備品等の整備に活用しています。まずは補助の必要性を検討していきたいと思っています。

※コミュニティ・スクール：学校運営協議会制度。学校と地域住民が力を合わせて学校の運営に取り組む仕組み

※ワークエンゲージメント：仕事への活力・熱意・没頭など、前向きな心理状態

一般質問



高澤 幹

誰一人取り残さない渋川市



地域の学校のあり方

質問 *コミュニティ・スクールにおける地域の人材活用への課題は。

教育長 学校と地域をつなぐコーディネーター役である地域学校協働活動推進員を育てたり、地域から発掘したりすることが必要です。

質問 小規模特認校は学区外からでも通学できる制度だが、公共交通機関で通えない児童への対応は。

教育部長 交通機関の設置状況によつて対応は変わってくると思いますが、しっかりと一つ一つの事を精査し、対応していきます。

質問 学校再編統合に地域の同意が得られない場合はどうするか。

教育長 地域の声を吸い上げながら、子どもたちにとってより良い学習環境、生活環境を整えられる学校を目指し、取り組みます。

渋Playプリペイドカード導入

質問 10月に販売開始したプリペイドカードの実績は。また、その

実績は期待どおりか。

情報防災部長 発行枚数は、11月30日現在375枚で、想定を超え



有効活用の検討が必要な
国保あかぎ診療所

る販売実績であると考えています。

質問 導入は地域経済の活性化・加盟店の利益増に役立っているか。

情報防災部長 事業開始後の利用実績と加盟店アンケートの結果から、市内経済の活性化と循環に寄与していると判断しています。

検討事項の進捗よく状況

質問 国保あかぎ診療所を診療所以外に活用する検討は。

育都推進部長 診療所施設以外の活用についても視野に入れ、地域の皆さまのご意見を伺いながら、慎重に検討していきます。

人材の確保と育成

質問 職員採用後10年未満で退職した職員数の推移は。

総務部長 令和元年度は5人、令和2年度も5人、令和3年度は11人、令和4年度は5人、令和5年度は10人と人数に波があり、特段、増減の傾向は見られない状況です。

質問 役職段階における女性職員の割合と市の目標は。

総務部長 令和6年度の管理監督職に占める女性職員の割合は、25・6%です。目標値は、令和3年度から令和7年度までの平均値で、25%以上としています。

質問 若年層の退職が続く市役所で職員のワークエンゲージメントは保たれているのか。

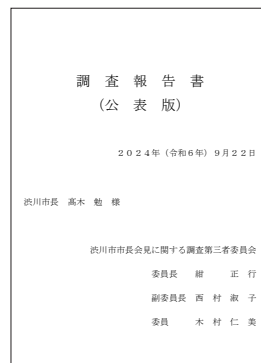
市長 全国的な公務員離れ傾向の中にあって、本市が突出していることはないと思います。職員には、能力を発揮し、おののの生きがいを見いだしてほしいと思います。

質問 市や職員の責任問題に発展する可能性のある事案が頻繁に発生している。このような事案の発



田中 猛夫

市政運営について



渋川市市長会見に関する
調査第三者委員会調査報告書

生を市長はどのようにお考えか。

市長 ここ数年特別増えたことはありませんが、事務執行は、法令に基づき、適正に行われるべきです。職員の資質向上と綱紀粛正を図ってまいりたいと思います。

市長交際費

質問 8月1日に市長交際費の支給基準が改正された。改正点および改正内容は。

総合戦略部長 前副市長を含め過去においても副市長の費用をすべて市長交際費から支出していたため、基準に副市長を明示しました。

一般質問

※社人研：国立社会保障・人口問題研究所



角田 喜和

被保険者証は有効期限
まで使用可能



質問

12月2日から被保険者証の制度が変わり、国民健康保険と後期高齢者医療保険の被保険者証の新規発行が終了となるが、紙の保険証は有効期限まで使える。マイナ保険証を作らなくても医療が受けられることを行政としてもっと大きく市民に知らせるべきでは。

【育都推進部長】

マイナ保険証への制度移行に伴い、市民の皆さまが不安を抱くことのないよう、引き続き、丁寧で分かりやすい制度の周知に努めていきます。

質問

マイナンバーカードは5年ごとに電子証明書の更新が必要だが、保険証の効力はどうなるのか。

【育都推進部長】

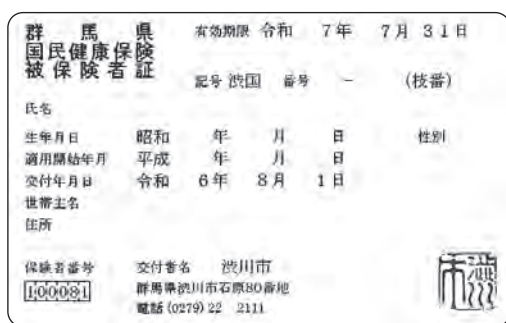
質問

電子証明書の有効期限後、一定期間更新されない場合、マイナ保険証の効力はなくなりますが、市で発行する資格確認書により受診等は可能になります。

職員の働き方改革

質問

職員の健康管理はできているか。有給休暇や代休はしっかり取れているか。職場によっては休暇を申請しても取得できない状況はないか。



紙の保険証は今までどおり使えます

【総務部長】

産業界による受診勧奨やストレスチェック、健康づくり研修等を行っています。休暇はおむね取得できていると認識していますが、取得できない状況がある場合は適切な対応を指導します。

質問

【副市長】

さらに働きやすい職場にするため、ハラスメントへの対応は。人権侵害であるハラスメントから職員を守るため、相談しやすい、風通しの良い環境を整備するなど、安心して働ける職場をつくっていききたいと思っています。



福島 丘泰

笑顔あふれる渋川のために



質問

少子高齢化で人口の自然減が進む中、外国人の転入以外で人口の社会増につながる具体的な取り組みと成果は。

【総合戦略部長】

ふるさと納税のふるさと感謝券を利用し、多くの方が観光や宿泊で市を訪れています。交流人口から関係人口に変わる取り組みを強化し人口増を図ります。

質問

策定を進めている(仮称)しぶかわ未来共創プラン(第3期渋川市総合戦略)の概要を伺う。

【総合戦略部長】

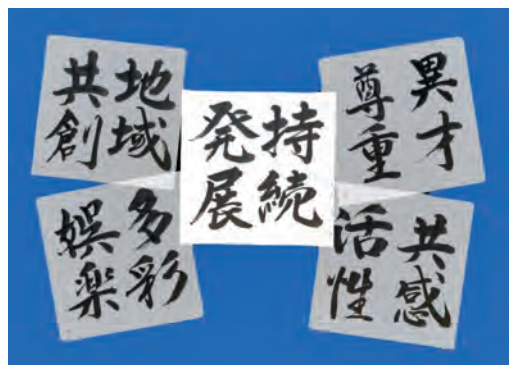
社人研の人口推計値よりも多い将来人口を目標として設定し、若者・女性に魅力あるまちの実現など、4つの目指す将来像を定め、デジタル技術を活用し、社会課題の解決、魅力向上の実現を目指す計画です。

質問

消滅可能性都市からの脱却に向け、若い女性の流出の防止、渋川市への移住・定住促進の施策についての考えは。

【副市長】

若い女性の都市部への流出は大きな課題であり、背景には、雇用、性差による役割分担の固定



消滅可能性都市からの脱却に人口減少対策は待ったなし！

化、男女間の賃金格差など多くの要因があると言われています。市としても、それらに対応する施策をしっかりと進めていきます。

質問

県は、吉岡バイパスの延伸を「着手する事業」に格上げした。工業誘致候補地として期待の高まる、サントリー榛名工場周辺の開発について市長の見解を伺う。

【市長】

バイパス延伸計画に係る周辺地域の交通便利性を生かした産業立地や、道路を中心とした産業資源の活用方策について、県や近隣町村と共に研究していきます。



高野 佳美

コロナ後の新しい時代に 向けたまちづくり



インバウンド対応の観光地

質問 インバウンド対策の今後の戦略、訪日外国人の受け入れに際しての課題と解決策は。

産業観光部長 外国人に向けた渋川市や伊香保温泉の情報発信の強化が必要ことから、本年度から台湾出身の地域おこし協力隊員を委嘱し、外国人目線から当市の魅力をSNSで発信しています。

質問 インバウンド対応の一つに、小学3年生から配置されるALTを、未就学児から配置し、切れ目のない英語学習の充実を。

教育長 小学校低学年の児童とALTが一緒に活動を行うことや、幼児期からのALTとの交流は、とても貴重であると考えます。

シティブランドの発信

質問 シティブランド、シテプロモーションを活用し移住・定住につなげる今後の施策、方向性は。

副市長 市民が地域に愛着と誇りを持ち住み続けたいという思いを外から評価してもらえようという方向で、移住施策を進めていきます。



アーバンスポーツのできる公園を

市民の健康のための体力づくり

質問 公園の維持管理経費削減につながる公園集約化の考えは。

建設交通部長 今の施設を現状と同じく維持することは困難であり、今後の利用状況、役割や必要性等を総合的に勘案し検討します。

質問 バスケットボール3×3やスケートボード等のアーバンスポーツを楽しめる施設環境の整備を。

建設交通部長 今後の整備や更新、維持をしていく際に、試験的な導入等を含め検討し、市民のニーズにマッチした公園整備に努めます。



須田 勝

市民のしあわせが第一

人口減少対策

質問 将来を見据えて、今からしておかなければならない対策として、婚活イベントを市が主体となって実施する考えはあるか。

育都推進部長 市が主体となるのではなく、補助金を交付する団体とともに、結婚を希望する方へ、出会いの場を提供していきます。

終活介護支援

質問 全国的に介護施設が増える中、市内入所系介護施設数は。また、在宅介護サービス利用者数は。

福祉部長 特養8施設、老健5施設、グループホーム6施設があり、そのほか、有料老人ホームが25施設です。在宅介護サービス利用者は、3187人となっています。

質問 介護施設に入りたくても、経済的理由で入れない市民に利用料金を一部補助する考えはあるか。

福祉部長 市独自の補助は難しいと考えますが、相談を受けた際は、専門職による多角的な観点から、本人にふさわしい支援を行います。

ごみ収集業者に感謝を

質問 いまだにごみ出しマナーの悪い市民がいる。ルール違反の実態と、その違反ごみの対処は。

市民環境部長 市はルール違反のごみが多いと認識しており、その対策として、責任を持って出していたため、指定ごみ袋に氏名等の記入をお願いしています。

質問 収集業者に敬意を示すことについての市の考えと市民啓発は。

市民環境部長 市民の生活を支える欠かすことのできない存在であり、感謝することで地域全体の環境美化につながると考えます。



市民のしあわせが第一



一般質問



後藤 弘一

土砂・倒木・積雪等の対処



撤去・復旧作業の業者委託

質問

防災とは、自然災害に備える予防、応急対策に加え、復旧まで含めた概念である。土砂流出や倒木、積雪時の復旧対応等について、業者に委託する基準は。

建設交通部長

まずは、道路の現地確認を行い、規模に応じ職員による直営作業で対応します。また、道路が封鎖され迂回路が無いなど、早期に除去しなければならぬ状況にあるものは、業者委託を行います。早期の現況復旧に努めています。

質問

令和5年度の撤去・復旧等の業者委託件数、費用の実績は。

建設交通部長

市道は土砂撤去が82件1610万円、倒木が112件2190万円、除雪が出勤延べ日数232日、4440万円です。

産業観光部長

農道は土砂撤去が2件17万円、倒木が3件29万円、除雪が16件93万円です。

市民環境部長

林道は土砂撤去14件253万円、倒木12件86万円、除雪延べ日数23日57万円です。

自治会の状況

質問

土砂流出、倒木、積雪等の対応について、自治会に依頼していることはあるか。

市民環境部長

行政事務等委託契約に基づく道路維持管理の見守りの観点から道路に支障が生じた場合は状況報告をお願いしています。

質問

自治会・個人による除雪等奉仕活動の事例をほかの自治会に広める考えは。

市民環境部長

各地区自治会連合会の中で自治会が行う共助の活動事例など情報の共有を行い、地域の課題解決につなげていきます。



除雪作業

討論

討論とは、議案等を議決する前に議員が賛成・反対の意見を述べることをいいます。

12月定例会では、12日の本会議において、次の議案の議決にあたり賛成議員、反対議員から討論がありました。

▽議案第99号「渋川市民会館ホール舞台照明更新工事請負契約の締結について」

▽議案第101号「渋川市白井宿ふるさと物産館条例の一部を改正する条例」

▽議案第103号「渋川市下水道条例等の一部を改正する条例」

▽請願 受理番号9「渋川市職員が理事に就任している団体への補助金の差止に関する請願書」

討論の詳細は、議会放映システムで配信しています。討論が行われた12月12日本会議の映像はこちらの二次元コードからご覧いただけます。



渋川市議会はインターネット中継しています。また、一般質問の詳しい内容は、会議録検索システムまたは議会放映システムをご覧ください。いずれも市議会ホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス

<https://www.city.shibukawa.lg.jp/gikai/index.html>

パソコンのほか、「スマホ・タブレット」でも見られます。

右の二次元コードを読み取るか、インターネットの検索で「渋川市議会」を検索し、「議会放映システム」をタッチしてください。



行政視察報告

総務市民

日程 11月6日～7日
場所 静岡県島田市
静岡県富士宮市

新庁舎建設事業

昭和37年建築の島田市旧庁舎は、老朽化に伴う多額の修繕費、合併後の深刻な床面積不足、災害時の業務継続の不安がありました。

新庁舎は、平成28年に市役所整備に関する庁内検討委員会を発足し、外部委員会の設置、市民アンケート等を経て令和元年度に基本計画を策定し、令和3年度に建設工事着工、令和5年度に開庁しました。

「市民の安全・安心を支える」「利用者にやさしい」「経済的・効率的で環境に配慮」の3つを新庁舎の基本方針に、市民と職員が安心して利用できる安全性、非常用発電として3日分の

地下燃料タンクを備蓄するなど、災害発生時に復旧拠点として迅速な対応を可能にする防災対応設備等を整えるほか、個人情報保護の十分なセキュリティ機能を備えるなど、安全安心と環境に配慮された庁舎でした。

ふるさと納税を活用した関係人口創出について

富士宮市は、ふるさと納税で寄付をいただくことや返礼品を送ることを地域の魅力発信、地域経済の活性化



総務市民常任委員会行政視察

化の手段と考え、富士宮市ファン（関係人口）づくりにつなげています。

特産品を送る返礼品のみならず、ワーケーションやキャンプなどのモニター体験や、ふるさと納税をしていただいた方を対象に体験キャンペーンを実施するなど、富士宮市での体験を返礼品としたPRや市の魅力発信に取り組み、富士宮市への来訪・誘客につなげていました。

経済建設

日程 10月8日～9日
場所 石川県白山市
石川県金沢市

6次産業化チャレンジ支援事業

白山市は食育・地産地消の取り組みの一つとして6次産業化チャレンジ支援事業を実施し、市内農林水産物を加工した白山ブランドとなり得る6次産品等の商品開発や販路拡大を支援していました。



経済建設常任委員会行政視察

商品開発補助と販路拡大補助があり、商品開発補助は開発団体等への補助により多くの新商品の開発につながったほか、販路拡大補助では、SNS広告費や配信用画像デザイン制作費なども補助対象に含めるなど、時代に即した補助内容となっていました。

金沢Maasコンソーシアム及びデジタル交通サービスのりまっし金沢

金沢市は、藩政期から残るまちなみが貴重な財産である反面、市街地は車が前提の道路幅になっておらず、交通面での課題となってい

ます。車中心の空間から人中心の空間に再編する中で、公共交通と自家用車との役割分担が進められました。

環境負担、交通弱者の移動環境確保の観点からも歩いて暮らせるまちづくりのために、公共交通のさらなる活用が必要とされ、市民等が便利・自由・快適に移動できるまちづくりを官民連携で進めていました。

デジタル交通アプリ「のりまっし金沢」を通じた公共交通の利便性向上、データ連携基盤を活用した公共交通利用促進策の検討などを実施していました。

教育福祉

日程 11月20日～21日
場所 広島県福山市
福山市の教育施策

福山市の教育施策

福山市は教育施策「福山100NEN教育」を掲げ、21世紀型「スキル&倫理観」をはぐくみ、日常のさまざまな場面で行動化できる確かな学びを展開しています。

福山市立常石ともに学園

視察した常石ともに学園は、「自立」「共生」「自己実現」の3つを目指す子どもの姿とし、子ども一人一人の可能性を最大限に伸ばすことに努めています。

一人一人を尊重し、自律と共生を学ぶ「イェナプラン教育」を取り入れ、異年齢グループを基本単位とし、学年を超えた学びの展開を可能にしています。

成長の過程を重視し、子どもの評価方法などを見直し、評価は日ごろの行動をつづった記録を子どもから保護者に報告する形で行っていました。



教育福祉常任委員会行政視察

議会運営委員会

日程 11月12日～13日

場所 神奈川県横須賀市

愛知県半田市

議会実行計画

横須賀市では、議会として議員任期の4年間に取り組むべき課題を計画にまとめ、実行していました。

課題の選定から政策立案、検証までの過程が効率的に体系化されていました。

計画として見える化することで、議会が何をしているのか、なぜこの結論に至ったのか等、市民との情報共有も図っていました。

また、議会のICT化も先進的に取り組んでおり、議案書等のデータ化、グループウェア活用のほか、X（旧ツイッター）による広報活動など、参考になる取り組みを伺うことができました。

政策提言・事業評価

半田市議会では、市が抱える課題について政策提言



議会運営委員会行政視察

を行っていました。委員会ごとに課題を選定し、1年間かけて調査を行うもので、提言に対する市の回答は求めませんが、課題選定に当たっては市も協力するなど、議会と市が足並みをそろえ、ともに課題解決のきっかけづくりを行っていました。

また、決算審査をやりっぱなしではなく、事業評価の仕組みを構築・実践し、次につなげていました。

事業評価結果に対しては市の取り組み方針も示され、翌年度予算に反映されるなど、ここでも議会と市が、課題解決に向けて、良好な関係で連携していました。

令和7年3月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
2/23	24	25	26	27	28	3/1
天皇誕生日	振替休日			本会議 (開会・議案上程) LIVE	本会議 (議案上程) LIVE	
2	3	4	5	6	7	8
	常任委員会 (総務市民) (経済建設)	常任委員会 (教育福祉)	常任委員会 (予算)	本会議 (表決・予算 議案上程) LIVE	本会議 (予算議案上程) LIVE	
9	10	11	12	13	14	15
	本会議 (予算議案上程) LIVE	一般質問 LIVE	一般質問 LIVE	休会 中学校卒業式	一般質問 LIVE	
16	17	18	19	20	21	22
	常任委員会 (予算)	常任委員会 (予算)	常任委員会 (予算)	春分の日	常任委員会 (予算)	
23	24	25	26	27	28	29
	休会 小学校卒業式	本会議 (表決・閉会) LIVE				

○ LIVE … インターネット中継あり
○ 本会議は午前10時から開会します。
○ 日程は変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。

議会往来

11月
▽12日 群馬県東吾妻町議会が視察来庁（「渋川市の防災対策について」および「気象防災アドバイザーについて」）



令和6年12月定例会の審議結果

条例の制定・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

○渋川市議会ハラスメント防止条例

条例の改正・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

○渋川市地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

○渋川市白井宿ふるさと物産館条例の一部を改正する条例

○渋川市下水道条例等の一部を改正する条例

条例の廃止・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

○渋川市借上賃貸住宅条例を廃止する条例

市長専決処分の報告

○和解及び損害賠償の額を定めることについて

市長専決処分の報告と承認・・・・・・・・ 承認

○令和6年度渋川市一般会計補正予算(第6号)

令和6年度補正予算・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

○渋川市一般会計補正予算(第7号)

○渋川市介護保険特別会計補正予算(第2号)

○渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計補正予算(第1号)

○渋川市小野上温泉事業特別会計補正予算(第1号)

○渋川市下水道事業等会計補正予算(第1号)

その他・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

○市道の認定について

その他・・・・・・・・・・・・・・・・ 否決

○渋川市民会館大ホール舞台照明更新工事請負契約の締結について

請願・・・・・・・・・・・・・・・・ 採択

○選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書採択の請願について

○ケア労働者の賃上げと大幅増員、医療・介護施設への支援拡充を求める請願書

請願・・・・・・・・・・・・・・・・ 不採択

○渋川市職員が理事に就任している団体への補助金の差止に関する請願書

意見書・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

○選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書

○ケア労働者の賃上げと大幅増員、医療・介護施設への支援拡充を求める意見書

決議・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

○高木勉市長に対する辞職勧告決議



表紙の写真：半田こども園のもちつき

快晴のもとで子どもたちが順番におもちつき。

お手伝いのお父さんたちがつくときには、子どもたちから「がんばーれ！がんばーれ！」の声援があがっていました。

大活躍したお父さんたち

賛否の分かれた表決結果一覧

○：賛成 ●：反対

	中澤 功史	埴田 裕之	高野 佳美	高澤 幹	福島 丘泰	後藤 弘一	反町 英孝	板倉 正和	田村 なつ江	田中 猛夫	山内 崇仁	田邊 寛治	安力川 信之	加藤 幸子	茂木 弘伸	須田 勝	望月 昭治	角田 喜和	
議案第99号 渋川市民会館大ホール舞台照明更新工事 請負契約の締結について	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	／	●	○	●	●	●	否決
議案第101号 渋川市白井宿ふるさと物産館条例の一部を改正する条例	○	●	○	●	○	○	○	○	●	●	●	●	／	○	○	●	●	○	可決
議案第103号 渋川市下水道条例等の一部を改正する条例	原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	●	○	○	○	●	可決
	修正案	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	／	○	●	●	●	○	否決
請願 受理番号7 選択的夫婦別姓制度の導入を求める 意見書採択の請願について	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	／	○	○	○	○	○	採択
請願 受理番号9 渋川市職員が理事に就任している団体への 補助金の差止に関する請願書	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	／	●	●	●	○	●	不採択

※安力川議長は表決には参加せず、可否同数の場合のみ裁決します。

議会報編集委員会

委員長 反町 英孝
副委員長 後藤 弘一
委員 中澤 功史
委員 田村 なつ江
委員 田中 猛夫
委員 山内 崇仁
委員 角田 喜和
委員 板倉 正和

(編集委員 田中 猛夫)

今年市長選挙が予定されています。早急に市政への信頼を回復しなければなりません。
二元代表制のもと、高木市長には、市長と議会が真摯に向き合い議論を行うことができる市政運営が求められます。

高木市長への辞職勧告決議を全員一致で可決しました。市長による個人情報漏えいに対する議会の判断です。高木市長は、辞職勧告決議を踏まえてご自身の進退を判断することになります。

編集後記